

統計功績者表彰を受賞

九野里 良子さん(大窪)

11月22日(金)、滋賀県庁において、第14回滋賀県統計大会が開催され、九野里良子さんが令和元年度統計功績者表彰(総務大臣表彰)を受賞されました。
この表彰は、滋賀県内において実施された統計調査について、顕著な功績を挙げた統計調査員および統計指導員を表彰するものです。



九野里さんは、平成8年から町の登録統計調査員として数多くの統計調査にご尽力を賜りました。それらのご経験から、昨年実施された「住宅・土地統計調査」において、指導員として調査票の記入漏れや白紙の回答を防ぐことに努められたことが功績として認められ、今回の受賞となりました。
おめでとうございます。

日野小学校PTAの皆さんが

表彰されました

11月15日(金)、東京都千代田区のホテルニューオータニにおいて、公益社団法人日本PTA全国協議会主催の『令和元年度日本PTA年次表彰式』が開催され、日野小学校PTAの皆さんが、優良PTA文部科学大臣表彰を受賞されました。

日野小学校PTAでは、会員により組織された図書ボランティアと学校図書館司書等との連携した読書推進活動や、地域学校協働活動推進員と担当教員が連携し、農業学習や歴史学習など総合的な学習に、地域の住民を「地域の先生」として活用し、地域と学校の協働活動に取り組まれたことが評価されました。
皆さん、おめでとうございます。



近畿地区子ども会連絡協議会表彰を受賞

大橋 光さん(大窪)

11月30日(土)、琵琶湖ホテルにおいて、日野町子ども会指導者連絡協議会理事の大橋光さんが近畿地区子ども会連絡協議会表彰を受賞されました。

大橋さんは平成18年度から日野町子ども会指導者連絡協議会で理事を務められ、平成25年度から平成29年度までは副会長として活躍されました。
平成30年度には滋賀県子ども会連合会会長表彰を受賞されており、日野町子ども会指導者連絡協議会の推進に大きく寄与されたことが認められ、今回の受賞となりました。
おめでとうございます。



滋賀県子ども会連合会会長表彰を受賞

麻原 幸治さん(鳥居平)

11月30日(土)、琵琶湖ホテルにおいて、日野町子ども会指導者連絡協議会の麻原幸治さんが滋賀県子ども会連合会会長表彰を受賞されました。
麻原さんは平成21年度から日野町子ども会指導者連絡協議会で理事を務められ、平成23年度からは副会長として活躍されました。

理事退任後はボランティアリーダーとして、多くの子どもたちの指導・育成に携わり、アドベンチャーキャンプを主とした青少年事業の推進に大きく寄与されたことが認められ、今回の受賞となりました。
おめでとうございます。



それ、詐欺じゃない？

「架空請求メールの特殊詐欺」にご注意ください

「お金をもらってください」など、身に覚えのない不審なメールは特殊詐欺の可能性ががあります。ご注意ください。

【対策】

- ① 相手先を確認
メールの相手先に身に覚えがあるか、確認を行います。
- ② メールを不用意に開かない
見知らぬ相手からのメールは、不用意に開かないようにしましょう。
- ③ 「お金をもらって」は詐欺
サイトにアクセスすると「〇億円のお金をもらってください」「お譲りします。決しておやしとお金ではありません」と出てくる。
- ④ 一人で判断しない
「お渡しする前にお金が必要で、指定する銀行口座に振り込んでください」と指示を受けた場合、振り込む前に家族や消費生活相談窓口、警察に相談してください。決して一人で判断しないようにしてください。
- ⑤ 不審に思ったらず相談
町内にも同様の事例が発生しています。少しでも不審に思ったら、町の消費生活相談窓口または県内の消費生活センター等にご相談ください。(消費者ホットライン 短縮番号1888)

「通信販売でのお試し購入トラブル」が多発しています



◆問い合わせ先

住民課 消費生活相談窓口担当
滋賀県消費生活センター
☎0748-521-2500
☎0749-1231-0999

「これがわが家の当たり前」 キャッチフレーズコンクール 受賞作品が決定！

男性と女性が対等なパートナーとして社会に参画する「男女共同参画社会」の実現をめざすことを目的に「これがわが家の当たり前」キャッチフレーズコンクールを実施したところ、男女に関わらず個性や能力を活かしていると感じる出来事や実際には上手くいかない失敗談、今後の希望や期待を込めた内容など、56作品のご応募をいただきました。厳正な審査を行った結果、次のとおり受賞作品を決定しました。

一般の部

◆最優秀賞

「夫婦立ちあ・うん」の呼吸で

安田 芳江さん(内池東)

◆最優秀賞

「家族はね

協力しあう
えいえんに」
嵐村 梨音さん(日野小学校5年)

小・中学生の部

◆優秀賞(二作品)

「一人二人の個性を活かし

できる事をできるだけ」

平岡 浩子さん(仁本木)

◆優秀賞(二作品)

「出来る事 自分でやろう

家族だもん」

松宮 響也さん(日野小学校5年)

「家事分担

誰がするでなく

できる事はする」

山添 敬子さん(湖南サンライズ)

「ぼくだって

家族の一員

お手伝い」
吉沢 彰真さん(桜谷小学校5年)

「ようちえん

送り迎えは 交互にね」

中西 芳徳さん(松尾二区)

「認め合おう

どんな事でも

差別なし」
橋本 美咲さん(必佐小学校5年)

たくさんのご応募ありがとうございました。

◆問い合わせ先

企画振興課 企画人権担当 ☎0748-521-6552